

○写真が語る激動のふるさと—世紀

目で見る

京都市の100年

京都市全域

監修 白木正俊



懐かしい昭和の暮らしが甦る東洋館100年のドラマ!!

明治・大正・昭和 — 激動の — 世紀が、今よみがえる!!

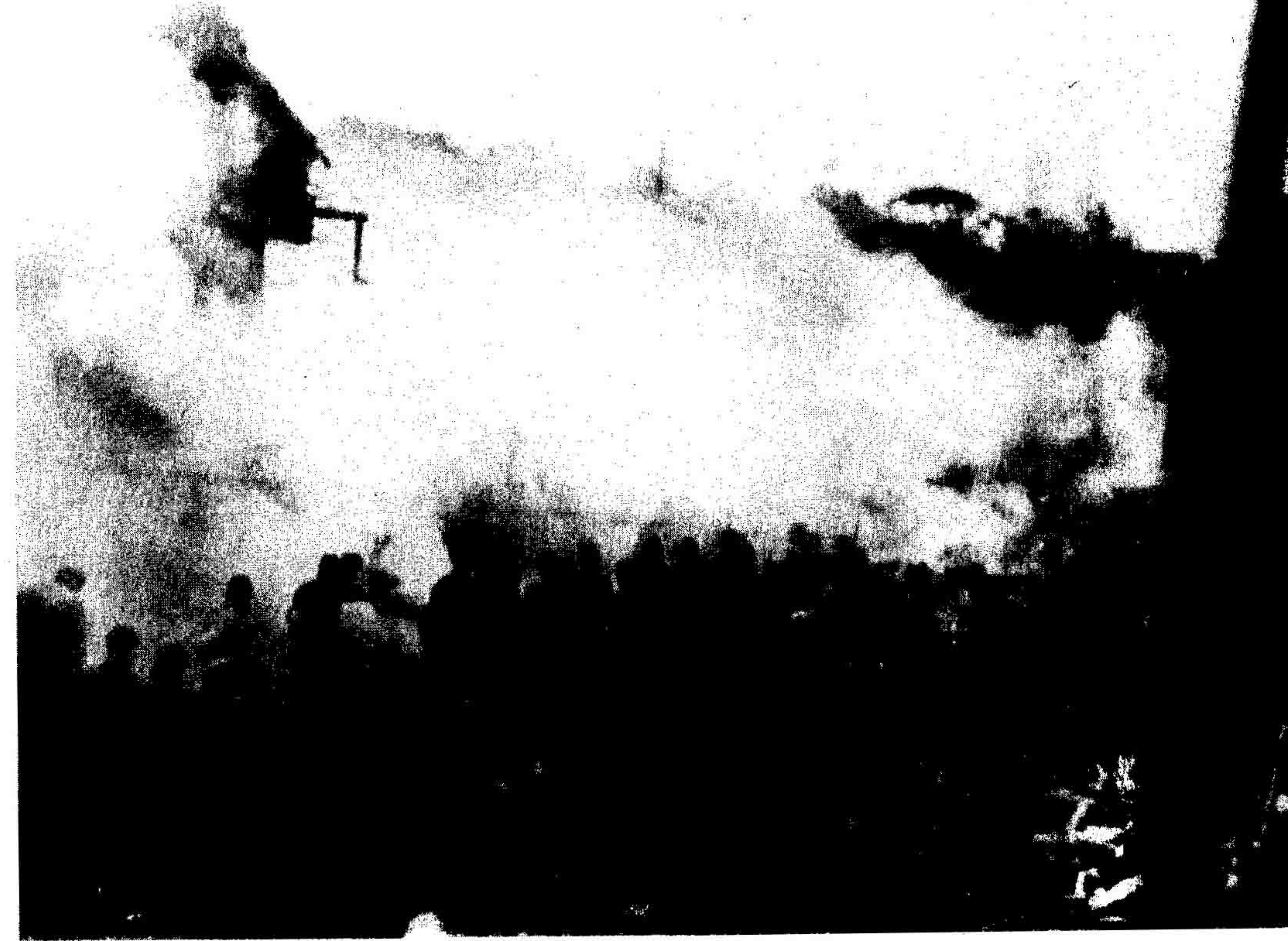
“お茶館”の生活感あふれる懐かしい写真を掲載。詳しい解説付きの“光”の雑誌と合わせて読む。

08022063

東洋館出版社

定価: 本体11,000円(税別)

手帳



爆撃を受けた京都女子学園（東山区・昭和20年） 1月16日夜、東山馬町周辺がB-29の爆撃に遭った。8発の爆弾が投下され、約50名の死傷者が出る被害となった。京都女子学園では第三小松寮および幼稚園の職員室、用務員室が至近弾で崩壊。寮生5名と幼稚園の用務員2名が倒壊した建物の下敷きになったが、夜明け頃になって救出されている。（京都女子学園所蔵）



防空壕として提供された高島屋の地下（下京区・昭和20年頃） 昭和13年5月、高島屋四条店の建設工事が「鉄鋼工作物等制限令」によって中断される。現在の京都店の本館部分の敷地を利用した地下2階・地上7階の建設だったが地下の1、2階と、1階の約5分の1の柱と梁のコンクリート打ちが終わっただけの状態です。戦後まで放置されることとなった。写真は地下のフロア。戦時中は防空壕として市に提供